

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会		会議場所 第3委員会室 担当職員 藤村
日 時	平成24年6月18日(月)		開 議 午前 10 時 00分
			閉 議 午前 10 時 32分
出席委員	堤 齊藤 並河 中村 田中 西村 日高 木曾 石野		
執行機関出席者			
傍聴	<input checked="" type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	市民 0名	報道関係者 1名 議員 0名

会 議 の 概 要

1 堤委員長 あいさつ 開議

2 事務局日程説明

3 委員長報告の確認

< 堤委員長 >

委員長報告の朗読

このとおり委員長報告したいがどうか。

全員了

4 議会だよりの内容について

< 堤委員長 >

別紙の案でどうか。

< 田中委員 >

天川文化センターの写真は、まだ予定地が更地状態なので、完成予想図を載せてはどうか。

賛成

< 日高委員 >

暴力団排除条例への取り組みについては、長期にわたり何度も会議したので、そのあたりも盛り込まれたい。

< 木曾委員 >

その間、京都府警の方に来てもらったり、パブリックコメント実施、検察庁との協議をしたことも盛り込まれたい。

< 田中委員 >

協議を深めた上で条例案を作成したことも明記されたい。

< 齊藤副委員長 >

スペースの関係で厳しいのなら、レイアウトを工夫して、暴力団排除条例への取組の記事が入るようにされたい。

< 堤委員長 >

それでは、天川文化センター改築工事に関しては、完成予想図を入れることで、暴力団排除条例への取り組みについては、取り組んだ期間や委員会の開催回数、パブコメ等の経過等、今出された意見を反映した記載内容としていく。

全員了

<事務局>

修正内容は正副委員長と協議させていただく。

全員了

5 暴力団排除条例案に係る提案理由説明について

<堤委員長>

前回配付し確認いただいたものを提案理由説明としたいがどうか。

全員了

6 次回の日程及び内容について

<堤委員長>

次回の日程は、7月20日(金)13時30分からとしたいがどうか。

全員了

内容についてはどうか。

<木曾委員>

4月の事故以来、様々な取り組みが進められている。教育委員会から短期的な取り組み、中長期的な取り組み等の状況を聞いてはどうか。今後の安全対策について、確認したい。

<日高委員>

ソフト面において、今後、社会教育や家庭教育に関わることも含めて教育委員会の考え方を聞きたい。加害少年の背景を考え、今後二度とこのようなことを起こさないためにも委員会として検討していきたい。

<中村委員>

備品関係はすでに取り掛かっている。それでカバーしているのかどうかも確認し、足りないようであれば声をあげていかなければならない。そのあたりも議論していかなければならないと考える。

<堤委員長>

それでは、4月の事故を受けて、社会教育や道徳教育の問題も含めて、安全安心についての説明を受けたいと思うがどうか。

<木曾委員>

安全対策を実施し、何がどのように変わったか、検証する必要がある。現場を確認することも必要である。

<並河委員>

危険箇所201箇所ということだが、その資料もあれば提供いただきたい。

<堤委員長>

それでは、資料提供も含めて、次回は教育委員会からの説明を受ける。

全員了

<事務局>

ハード面はまちづくり推進部所管になるかと思われるので総括している政策推進室とも調整する。

<堤委員長>

それでは、これで、総務文教常任委員会を閉議する。

10 : 32 閉議